

Photo & News
～月刊みやしろ～
6pにも月刊みやしろを掲載しています



ぐるる宮代で1月31日、子どもたちがモルックを体験しました。狙いどおりのスキttlを倒すと、みんなジャンプして大喜び。最後には「もっとやりたかった」と、全員モルックに夢中になっていました。 教育推進課

フィンランド生まれのスポーツ
あそびと運動「モルック」



全国クリ園経営研究会
全国の栗農家が大集合！

「新しい村」に北海道から九州まで約80名の栗農家が集まりました。この日は、宮代町が全国クリ園経営研究会埼玉・東京大会の会場。会場となった「新しい村」の集会所では、各県の代表者が昨シーズンの収穫量や暑さ対策などを報告しました。参加者からは、今シーズンの栽培に向けて熱心な質疑が行われました。参加者は、このあとバス2台に乗って金原にある折原栗園を見学しました。 広報みやしろ



予防・治療・費用の備えを知る
明治安田の健康講座

子育てひろばで2月20日、「女性のための健康づくり応援講座」を開催しました。子育て中の若い世代では、圧倒的に女性の罹患率が多いとのこと。女性特有のがんについてや、定期的な検診・早めの受診・もしもの備えがポイントだと学びました。参加者からは「自分のことを大切にしようと思った」などの感想があり、自分の体のこと、家族のこと、未来のことをじっくりと考える時間となりました。 子育て支援課

楽しみながら交通安全を学ぶ
まちあんマルシェ



スキップ広場にて3月8日、まちあんマルシェが開催されました。「まちあん」は、「まちのあんぜん」の略で、交通安全や防犯を楽しく学びがきつかけとなるよう、元警察官の塚田さんによって企画されました。会場には、パトカーや白バイが展示され、子どもも大人も興味津々。マルシェブースでは、交通安全のクッキーなど、交通安全にまつわる商品が並び、多くの人で賑わいました。 広報みやしろ



MIYASHIROエコ☆スターズ
ふるさとキレイ大会

子どもから大人までの8チーム46名が3月20日、町内のごみ拾いを行いました。90分間で全チーム合計約44kgのごみが拾い集められました。一般ごみとたばこでそれぞれポイントを集計した結果、「はだしクリーニングチーム」が優勝。肌寒い中でしたが、地域を思う温かい気持ちにあふれた大会となりました。 環境資源課



素敵なドッグライフのために
犬のしつけ方教室

進修館にて3月14日、犬のしつけ方教室を開催しました。講師は、ドッグトレーナーやトリマー等で活躍する齋藤先生。参加した10組は、講義や実践を通して日常生活で役立つ関わり方の基本を学びました。参加者は、「とても参考になった。犬の気持ちが少しわかったかも！」と、楽しんで受講していました。 環境資源課

みやしろ文芸

土筆摘みお陽さま背におんぶして
春めくや鴉の会議あひましく
優雅には行かぬものかよ猫の恋
雨蛙土筆を枕に大あくび
ほろ苦いふきのとう味噌春旨し
春が来た敵しい寒さのりこえて
淋しげなツバメ飛来の空き家かな
あかつきを覚えて覚めぬ夢の宮代
桜咲くみんなの願い満開に
チヨリッお家にさいてきれいだな
ひよ鳥が今日も春だとまた歌う
桜舞う娘らの写真壁掛けに
歩かねば歩けなくなる思いして
一日三度橋までの距離
右で人の名をきいてすぐさま左で忘れ
仕方ないよ年だもの
惚けてもこの宮代に住みたくしと
産声あぐるスローシヨッピング
風の電話逝った人へと呼びかける
映像見ても涙止まらず
羽田から二歳と四歳の子とも連れ
宮代に来て六十年とは
ときどきに怒鳴るトランプサプライズ
日替わり関税止まらぬ戦
喫茶店に仲間と駄弁だべる時は過ぎ
夕づく駅の雛ひなほほえむ
庭先の白梅咲きて満開に
姿見えぬどうぐいのすの声
ロッカーに隠されていた日常が
四月もジャージに着替え始まる
たまたまに広島港から神戸港
原爆のがれを友と語りぬ
会えなくても地球上のどこかにいてほしい
それだけでうれしい
番かなさえずる鳥は羽ばたいて
満開の梅ゆらゆら揺れて
メ切りが近づくと度々焦りつつ
言葉の写生形整のへ
町報に短歌投稿六年間
一月号は短歌紀今日
障害も個性のひとつと胸をはり
今巢立ちゆく君に幸あれ
桜さき新一年生新成人
希望の歩みはばたく未来

- 武藤芳夫
- 渡辺 進
- 原 崇雄
- 浅倉孝郎
- 清川育代
- 上野孝治
- 横手敏夫
- 古山陽一
- 古山 縁
- 古山 結
- 村田みつ子
- 森山恒子
- 島村貞子
- 秋谷昭代
- 吉野操子
- 佐藤よし江
- 高橋千代
- 濱島宗雄
- 納谷千代
- 濱田恒雄
- 富澤鎮男
- 岡本信吾
- 宇津木さえ
- 金子輝男
- 新井景次郎
- 森本君江
- 矢島忠愛
- 祥子

▼俳句、短歌等の投稿は、住所・氏名・電話番号を記入し、〒345・8504 宮代町役場「広報みやしろ」まで。漢字には必ずふりがなをつけてください。連絡先や名前がなく俳句、短歌等の内容が確認できない場合は、掲載できません。5月号への掲載は4月10日(金)まで。楷書での記入をお願いします。